

碧南市教育委員会 1 月定例会議事日程表

令和 7 年 1 月 3 0 日（木）

午後 2 時～

碧南市役所 4 階 庁議室

1 開会の辞

2 教育長報告

3 前回会議録の承認について

4 議 案

(1) 協議事項

- ア 令和 7 年度教育行政方針について（資料 1）
（庶務課）
- イ 碧南市立学校管理規則の一部改正について（当日資料）
（学校教育課）

(2) 報告事項

- ア 1 2 月議会一般質問内容及び回答について（資料 2）
（関係各課）
- イ 「卒業生に贈る言葉」について（資料 3）
（学校教育課）
- ウ 新入学児童生徒数の状況について（資料 4）
（学校教育課）
- エ 碧南市教育長の選任について（当日資料）
（庶務課）

(3) その他

- ア 各課報告
- イ 今後の予定

- (ア) 市町村教育委員会連合会理事会（大村委員）
2 月 4 日（火）午後 2 時から
長久手市役所

- (イ) 表彰審査会（大村委員）
2 月 5 日（水）午後 1 時 3 0 分から
碧南市役所 4 階 庁議室

- (ウ) 西三河地方教育事務協議会会議、教育委員代表者会議（大村委員）
2 月 6 日（木）午後 2 時から
愛知県西三河総合庁舎

- (エ) 教育委員会行政視察

2月10日（月）
西尾市（佐久島しおさい学校）
（㊦） 2月定例会 2月26日（水）午後2時から
碧南市役所4階 庁議室

5 閉会の辞

協議事項ア 令和 7 年度教育行政方針について（庶務課）

令 和 7 年 度

教 育 行 政 方 針（案）

碧 南 市 教 育 委 員 会

はじめに

碧南市議会 3 月定例会の開会にあたり、教育委員会を代表して、令和 7 年度の教育行政方針と主要な施策の概要を申し上げ、議員の皆様、市民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

教育長に就任して 8 年になりますが、皆様のご支援をいただきまして、外国語教育の充実、GIGA スクール構想の推進、小学校のトイレ改修、学校部活動の地域移行の推進、適応指導教室（ほっぷ倶楽部）の文化会館への移転、碧南緑地ビーチコートでの各種大会の開催、藤井達吉現代美術館のリニューアルオープンなど、数多くの教育行政を着実に推進することができましたことを、心よりお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、従来の学校活動が行えない中でも、教育行政が適切に運営できましたことも、家庭や地域、関係団体の皆様のお力添えのおかげであり、感謝しております。

教育委員会では、社会に出てからも学校で学んだことを生かせる「生きる力」を子どもたちに身に付けさせたいとの思い、また、各年代の市民が、生涯に渡り学習意欲を持って、スポーツや文化に親しみ、心豊かに人生を送ることができる環境づくりに努めたいという思いから、様々なことに取り組んでまいりました。

令和 7 年度につきましても、第 6 次総合計画の基本施策及び第 2 期碧南市教育大綱の目標であります「人と文化が育ち・支え合うまち」の実現のために、誠心誠意、情熱をもって取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

主な施策

碧南市教育大綱に掲げます施策の方針に沿って、令和 7 年度に実施する施策の中で、主な施策について述べさせていただきます。

はじめに「**学校教育**」の分野でございます。

一つ目、「**教育内容や環境の充実**」としまして、

主体的・対話的で深い学びの視点から、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業改善を行うことで、学校教育における質の高い学びを実現し、学習内容を深く理解し、資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的に学び続けることができるよ

うに取り組んでまいります。

二つ目、「支援の必要な児童生徒への支援の充実」としまして、

増加傾向にある、日本語教育が必要な児童生徒に対しては、日本語教育担当教員を各校に配置し、きめ細やかな支援をおこなってまいります。また、日本語初期指導教室「いっぽ教室」を開設し、日本の学校生活や社会生活に必要な知識と、日本語を使って行動する力を身につけるための学習をしていくことで、日本での日常生活がスムーズに行うことができるよう支援してまいります。

通常学級に在籍している児童生徒に対して、その特性に応じた支援を行う通級教室につきましては、これまで小学校を中心に設置していましたが、中学校にも拡充していくことにより、小中学校9年間を通じて切れ目のない支援を行ってまいります。

また、心の教室相談員、スクールアシスタントの活動をより充実させ、児童生徒への支援を図ってまいります。

不登校の対応につきましては、心の教室の運営を充実させ、学校には登校できるが、教室に入りづらい児童生徒の居場所づくりや社会的自立に向けての支援に努めてまいります。

三つ目、「教育研修の充実」としまして、

学校教育力向上指定研究委嘱校の指定、管理職研修、指導者研修、経験年数10年未満の教員を対象とした実技研修、論文の書き方研修、情報工学研修等を実施し、教育の質の向上を目指した取り組みを進めてまいります。

特に、GIGAスクール構想第2期を目前としていることから、教育工学研修会を実施し、ICT機器を活用した協働的な学びを各校で推進する技能の育成を図ります。また、指導者研修では、地元企業と協力して、校内の次期リーダーとしての資質の向上を図る等、成果を上げることのできる充実した研修になるよう努めてまいります。

四つ目、「学校施設の整備・充実」としまして、

大浜小学校を始め3校の校舎のトイレ改修工事を実施することで小学校のトイレ改修工事を一区切りとし、中学校の設計を開始してまいります。

また、昨今の酷暑により、屋内運動場での学校活動が制限されており、加えて災害時の避難所として機能強化が求められていることから屋内運動場に空調設備を計画的に設置し

てまいります。まずは、新川中学校と南中学校の設計を進めてまいります。

東中学校旧館校舎の長寿命化工事の設計を引き続き行い、施設の長寿命化を図ってまいります。

五つ目、「**安全な給食の提供及び食育の推進**」としまして、

学校生活における給食は、食育の推進などを図る目的で実施されており、児童生徒に望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付ける時間として大切な時間であります。食の安全に関する取り組みを進めるとともに、食育指導や地産地消の取り組みを推進してまいります。

給食費の無償化については、地方創生臨時交付金の活用による実施のほか、段階的な実施も含め、引き続き検討してまいります。

次に「**生涯学習・スポーツ**」の分野でございます。

一つ目、「**地域と連携した生涯学習の推進**」としまして、

地域住民と連携を図りながら実施する自主文化事業をはじめ、各団体においても様々な事業が企画されており、事業補助や運営支援を行うことで、地域と連携した生涯学習を推進してまいります。

二つ目、「**生涯学習機会の拡充**」としまして、

経済的に自立し、より良い生活を送るため、お金や金融に関する知識や判断力などを学ぶ教室を出前講座に組み込むなど、市民ニーズに対応した魅力ある文化講座を実施してまいります。

三つ目、「**スポーツ推進体制の強化**」としまして、

中学校の部活動においては、市のスポーツ協会と連携を取りながら、種目ごとに合同部活動を実施したり、地域のクラブに移行したりする道筋をつけ、体制の強化に努めてまいります。

2026年に開催予定のアジア・アジアパラ競技大会に向け、スポーツ課内にアジア競技大会推進室を新たに設置し、大会の円滑な推進を図ります。また、関係団体等で構成する実行委員会を組織し、情報発信や盛り上げイベントを開催するなど大会の機運醸成を図

ってまいります。

四つ目、「**スポーツに触れる機会の拡充**」としまして、

様々なスポーツ教室の充実を図るとともに、全国トップレベルの大会誘致に努めてまいります。また、碧南緑地ビーチコートにおいて実施しているビーチバレーボールやビーチサッカーの全国大会では、地域の特産を集めたマルシェを併催するなど、様々な担い手がつながり全国に向けて「碧南」をPRすることで、施設の利用促進を図るとともに、スポーツによるまちの魅力創造に取り組んでまいります。

五つ目、「**生涯学習・スポーツ施設の維持管理・整備**」としまして、

日進公民館では、駐車場の拡張工事を実施することにより、利用者の利便性の向上を図り、市民の生涯学習環境を整えてまいります。

次に「**芸術・文化**」の分野でございます。

一つ目、「**自主運営事業の充実**」としまして、

文化財課では、市指定有形文化財建造物である貞照院の^{きょうぞう}経蔵の修理をはじめ、国県市指定文化財の保存、維持管理、並びに伝統文化の保存、継承及び振興に対する補助事業を進めてまいります。

二つ目、「**情報発信の強化**」としまして、

藤井達吉現代美術館及び海浜水族館では、引き続き公式ホームページ、市公式LINE及びSNSなどを活用し積極的な情報発信に努めてまいります。

三つ目、「**施設の整備**」としまして、

老朽化が進む南部市民プラザでは、令和8年度に予定されている大規模改修工事に向けて、利便性の高い施設となるように準備を進めてまいります。

藤井達吉現代美術館では、増設した部分の照明はLED照明を採用しましたが、既設部分の照明はそのままであるため既設部分についてもLED化を進めてまいります。

海浜水族館では、2階展示エリアの改修工事を実施してまいります。子育て世代が安心安全に過ごしながら学べる空間づくりを目指し、令和8年3月の春休み前までにリニュー

アルオープンできるよう進めてまいります。

四つ目、「**施設の特徴を活かした運営**」としまして、

藤井達吉現代美術館では、藤井達吉の顕彰にふさわしい所蔵作品展や常設展のほか、巡回展「川端龍子」展など国内の優れた美術作品、この地方を中心に活躍した作家や芸術文化に焦点を当てた魅力ある企画展の開催を予定しています。

海浜水族館では、夏に「河川の源流」、冬に「生物飼育の技術革新」をテーマとした特別展を開催して、自然の成り立ちや生物への関心を持ってもらえるような展示活動に取り組んでまいります。

以上、ここに掲げました主な施策を始めとし、継続事業も含めた様々な教育施策につきましては、今後も変わらず、議員の皆様や市民の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、令和7年度の教育行政方針といたします。

報告事項ア 1 2 月議会一般質問内容及び回答について（関係各課）

1 2 月議会 質問内容及び回答

課名 庶務課

議員名	質問内容	回答
磯貝明彦議員	1. 学校給食の無償化とオーガニック給食について (1) 無償化をいつ実施していくのか。小池市長は4年間の任期中に実施すると答弁しているが、来年1月には3か年実施計画（ローリングプラン）が発表される。そこに明示されるのか。 (2) オーガニック給食の実施を。	令和7年度予算編成にあたっては、人件費や物価の高騰、扶助費の増加等の影響もあるため、財源を含め、実施方法などの検討を進めているが、給食費の無償化には、多額の費用が必要となるため、実施時期などについてはまだ検討しているという段階である。 また、実施計画書への明示は、給食費の無償化を実施する際には、保護者から給食費を徴収しないということであり、歳入である学校給食費を減額することになり、歳出については、現状と変更がないため、特に新規事業として記載しない。 今年度は、有機農産物などを使用した給食を3回予定している。 1回目は、11月21日に「秋を感じる和食の日」に合わせ、「鯖のもみじ焼き」、「吹き寄せ煮」、「湯

		葉と紅葉のすまし汁」、すべてのメニューに碧南産の有機白しょうゆを使用した。 あわせて、11月分の予定献立表には、地場産品である有機白しょうゆの紹介、有機農業とは、有機農業は何がいいのかなどを掲載し、子どもたちや保護者にPRを行った。 2回目は、12月6日の給食で、12月8日の「有機農業の日」に合わせ、給食の中でも1、2を争う人気メニューである「いかフライのレモン煮」に、碧南産の「有機みりん」を使用した給食を提供する。 3回目は、来年の3月に今年度から購入が可能となった「有機ブロッコリー」を使用する予定である。 今後も、有機農産物などの情報収集に努めながら、また、地産地消との兼ね合いを図りながら、産地、価格、量や品質などを考慮する中で、有機農産物などを取り入れた学校給食が実現できるよう、調査・研究を進めていく。
	(3) アレルギー対策給食の実施	日々の取り組みとしては、毎月

	を。	行っている給食物資の選定の際に、選定する1つ1つの食材に、アレルギー原因物質を含まない、若しくは、含まれるアレルギー原因物質の数を可能な限り減らすように配慮するとともに、特にナッツ類の使用を控えるなど、献立に取り入れる食品や組み合わせを工夫する取り組みを行っている。 学校給食における食物アレルギー対応については、他市において乳や卵の除去食、又は代替食での対応が少しずつ進んできている。令和6年4月から12月までの比較で、近隣のある市では、乳または卵を使用した58回の給食の提供に対し、除去食対応しても、乳または卵を除去できず提供された給食が37回あった。この市の37回の提供に対し、碧南市では、同じ期間に乳または卵が提供された回数は41回となっている。 当市では、施設の構造上、除去食の対応が出来ない代わりに、極力、乳と卵を使用しない状況でも栄養やおいしさを損なわないような工夫をしながら、結果として、除去食を実施している市と同等の対応ができるようにと頑張っている。
--	----	---

		る。 今後も引き続き、関係者の意見や要望を聞くなかで、できることから対応していく。
岩月ひろし議員	1. 給食費について (1) 国や県への市長による給食費無償化の陳情状況は (2) 碧南市の就学援助制度において給食費の「援助」を受けている人数、割合、金額は (4) オーガニック食材を使用する	国・県に対する給食費無償化への陳情の状況は、市が単独では実施していないが、全国市長会からまた、全国知事会からも国全体として無償化に向けた学校給食などの負担の在り方を抜本的に整理したうえで、国の責任で財源を含め具体的な施策を示すよう提言がなされている状況である。 令和5年度の実績になるが、就学援助費のうち小学生の学校給食費の受給者は、389名で小学生全体3,974名のうち受給者の割合は約9.8%、総支給金額は14,526,770円である。 中学生の受給者は、195名で中学生全体2,058名のうち受給者の割合は約9.5%、総支給金額は8,353,234円となっている。 学校給食法第11条第2項にお

	費用は (5) 給食費無償化に向けた制度設計について ア 目的は	いて、食材料費は保護者負担となっていることから、有機農産物などを使用した給食の提供に際しても同様の考えに基づき提供している。 令和5年11月に、有機みりんと有機白しょうゆを使用して、初めて有機農産物などを使用した給食を実施したところ、通常使用しているみりんや白しょうゆと比較して、価格は2倍から3倍程度であったが、1回の給食で使用するみりんや白しょうゆは、大量ではないので、その他の食材の購入に影響するほどの差額ではなかった。 なお、市では、近年、給食費を値上げしていないので、物価高騰による食材料費の上昇分は市が負担しており、昨今では市の負担額が徐々に増加している。 給食費無償化の目的は、保育園、幼稚園、小中学校に通う子どもたちが、みんなと一緒に楽しく、おいしい給食を食べて欲しい。また、何らかの事情により学校に通えない
--	---	--

	イ 保育園・幼稚園、小学校、中学校の給食費無償化に必要な費用はいくらか	い理由があっても、給食費を支払う必要がないので、給食だけでも食べに来て欲しい。それにより、家にいるのではなく、社会生活を少しでも感じて欲しいという思いで、給食費の無償化を重点政策として掲げている。 給食センター分について、令和5年度の幼稚園の保護者が負担した給食費は、1千379万円余で、小学校は1億8千286万円余、中学校は1億350万円余となっており、幼稚園、小中学校の保護者が負担した給食費の合計は、3億15万円余となっている。この3億15万円余が給食費無償化に伴う歳入の減収分となる。 一方で、幼稚園・小中学校の給食に係る賄材料費は、合計で3億4千906万円余となっており、保護者が負担した給食費との差額は4千891万円余で、物価高騰による食材料費の上昇分として、給食費とは別に市が負担している状況である。 このように、保育園、幼稚園、小中学校の給食費の無償化に伴う経費としての影響額は、3億8千
--	--	--

		171万円余を見込んでいるが、今後も物価高騰、最低賃金の上昇により保育園、幼稚園、小中学校の給食提供に係る経費として、徐々に市の負担は増加していくことが想定される。
	ウ 小学校、中学校の給食費無償化を先行して実施するのか	市長就任前の令和5年度決算において、経常収支比率が97.5%となっており、また、令和7年度予算編成にあたっては、人件費や物価の高騰、扶助費の増加等の影響もあるため、例えば、段階的にでも実施できないかなども含め、検討を進めている。令和7年度予算編成途中であり、現時点では、まだ決定した事項はないので、今後、決まったら、報告する。
	エ 所得制限を設けるべきでは	現時点では他市と同様、所得制限を設けることは考えていない。
	2. オーガニックビレッジについて	
	(4) 給食で使用する食材の有機食材への切り替えについて	
	ア 碧南産と他産地の食材のどちらを優先するのか	有機農産物などの使用にあたっては、価格や量、品質などを考慮する中で、碧南産があれば優先的

	イ 食材毎に有機食材に切り替える年度を明示できないのか	に使用し、なければ県内産を使用するなど地産地消を意識していきたい。 有機農業の推進との兼ね合いになるが、現時点では有機農産物に切り替えることを目的に、何年度からどのような有機農産物などを使用すると示すことは考えていない。
--	------------------------------------	--

課名 学校教育課

議員名	質問内容	回答
森下敏弥議員	3. L G B T理解増進法の対応について (2) 児童・生徒にも「理解増進のための必要な処置を講ずる様努めるものとする」(第6条2項)としているが、どの様に理解活動を行う計画か	具体的な取組として、学級においては、いかなる理由であってもいじめや差別を許さない適切な生徒指導・人権教育等を推進することや、教職員自身が理解を深めるとともに、心ない言動を慎み、人権感覚を身につけていくこと、また、当該児童生徒の支援として、相談を受けたものだけで抱え込むことなく、組織的に取り組むこととしている。

	(3) 第 6 条 2 項に「家庭及び地域住民その他の関係者の協力を得つつ・・・」とあるが、具体的にどの様に行う計画か	児童生徒に対しての偏見差別をなくするためには、家庭や地域の理解が必要である。 学校の家庭教育講座などで、学校医やスクールカウンセラーを講師とした勉強会を行ったり、家庭での問題に関しては学校が相談窓口になって対応を考えることで、理解を促進したりすることが考えられる。
山口春美議員	4. 碧南市パートナーシップ、ファミリーシップ条例を (3) 学校での服装の自由化は。(水着などは) (4) 学校でジェンダー教育の実施を	中学校においては、令和 6 年度より制服にブレザーを取り入れ、スラックス、スカートを自由に選択できるようになった。また、体育の水泳の授業における水着についても、細かい取り決めはなく、ロング丈やセパレートの水着、ラッシュガードを着用できるようになっている。 碧南市では、令和 3 年度から男女混合名簿を取り入れている。それに合わせて、学級の座席においても、男女別の列の配置を取りやめている。さらに、子どもたちの呼称については、男女同様に「さ

資料 2

		ん付け」をするように努めている。 このような取組は、性別による固定観念の解消につながり、ジェンダー平等や多様性理解の促進になると考えている。
--	--	--

報告事項Ⅰ 「卒業生に贈る言葉」について（学校教育課）

卒業生の皆さんに贈る言葉（小学校）

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

小学校六か年の課程を立派に終えられ、今日ここに卒業の日を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。また、皆さんを温かく支え、導いてくださいました先生方や保護者の皆様方には、本日の卒業生の立派な姿に感慨もひとしおのことと思います。心からお慶び申し上げます。

さて、今年度は、パリ・オリンピックが開催されました。世界中から集まったアスリートたちが、「より速く、より高く、より強く」というスローガンのもと、日々の練習で培ってきた力を最大限に発揮しようと、熱い戦いを繰り広げました。

なかでも、日本の選手たちの活躍は、私たちにたくさんの感動を与えてくれました。日本の選手たちのうち、2人の言葉を皆さんに紹介します。

一つ目は、「1%の可能性を信じて、最後に実った」という言葉です。

これは、スケートボード男子ストリートの堀米雄斗（ほりごめゆうと）選手の言葉です。堀米選手は、4年前の東京オリンピックの後、ずっと思うような結果が出せませんでした。この3年間を「地獄のような日々だった」と語っています。何とかパリ・オリンピック代表に選ばれた堀米選手は、最後のトリックで全選手中最高点を獲得し、大逆転で優勝しました。

堀米選手は、厳しい練習を積み重ねたからこそ、オリンピックという大きな舞台で、その実力を発揮できました。オリンピックの選手たちも、私たちと同じように、悩み、苦しみ、そして成長してきたのです。

皆さんも、中学校という新しいステージで挑戦することは、少し怖いと思う

かもしれません。でも、失敗は決して悪いことではありません。失敗から学ぶことはたくさんあります。最初は上手くできなくても、何度も練習することで、いつかできるようになったことがあるでしょう。勉強でも同じことが言えます。失敗を恐れず、ためらわず、新しいことに挑戦してってください。

二つ目は、「私だけがもらうのは申し訳ないくらいたくさんの方にお世話になりました。みんなに分けてあげたいような大きいメダルです」という言葉です。

これは、レスリング女子62キロ級の元木咲良（もときさくら）選手の言葉です。一人のオリンピック選手を支えてくれた人とは、コーチ？家族？それだけでしょうか。

皆さんを支えてくれているのも、家族や先生だけではありません。友だちや、地域の人々、そして、今まで出会った全ての人たちが、皆さんの成長を応援してくれています。そんな周りの人たちへの感謝の気持ちを忘れずに、素直な心で人と接してください。中学校で出会う様々な人と積極的にコミュニケーションを取り、「ありがとう」と、自分から感謝の言葉を伝えていきましょう。

中学校での経験が、皆さんの将来にとってより良いものとなるように、ぜひ、いろいろなことに挑戦し、そして周りの人たちへの感謝の気持ちを忘れずに、中学校生活を過ごしてください。

終わりに、本日ご列席いただきましたご来賓の方々、並びに保護者の皆様方の、これまで卒業生にお寄せいただきましたご支援・ご指導に対して心からお礼申し上げます、お祝いの言葉といたします。

令和七年三月十九日

碧南市教育委員会

卒業生の皆さんに贈る言葉（中学校）

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

義務教育の九年間を立派に終えられ、今日ここに卒業の日を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

「人に熱と誠があれば何事も達成する。世の中は決して行き詰まらぬ。もし、行き詰まったとしたら、それは人に熱と誠がないからだ」

これは、令和6年7月、20年ぶりに発行された新紙幣千円札の肖像となった北里柴三郎氏の言葉です。北里柴三郎は明治時代の偉大な細菌学者です。当時の細菌学の第一人者であるコッホ博士のもとに研究を深めていた北里氏を、友人が訪ねてきたときに、このような言葉で励ましたということです。

日本に帰国した北里氏は、立ちは大なる様々な障壁と闘いながらドイツやフランスの研究所と肩を並べる伝染病研究所を設立しました。まさに、「熱と誠」をもって、やりとげたのです。

さて、皆さんの3年間の中学校生活でも、北里氏のように「熱と誠」をもって学業に励み、部活動で汗を流し、友達と助け合いながらさまざまな困難を乗り越えたことでしょう。その中で皆さんが得たことは、知識や技術だけではありません。「努力を惜しまない心」「周囲と協力する力」など、これらの経験で培ったものが、皆さんのこれからの人生にとっての財産になります。

令和の世の中になっても、地震や水害、猛暑といったような天変地異をはじめ、世の中にはさまざまな困難がたくさんあります。歴史を振り返ると、先人たちはこのような困難に対して知恵を出し合いながら乗り越えてきました。次は皆さんの番です。

皆さんは4月からそれぞれの進路に進み、より広い知識を学んだり、専門分野をより深く追究したりします。義務教育の9年間で身につけた

知識や技能が基礎になります。足りないものに気づいたときには、立ち止まって学ぶ直すこともできるでしょう。そしてときに、辛いことや苦しいこともあると思いますが、問題をどうにかして解決しようとする強い気持ちで、「熱と誠」をもって何事にも全力で取り組み、未来に向かって成長し、社会で活躍されることを心から期待しています。

終わりに、本日ご列席いただきましたご来賓の方々、並びに保護者の皆様方の、これまで卒業生にお寄せいただきましたご支援・ご指導に対して心からお礼申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

令和七年 三月 七日

碧南市教育委員会

報告事項ウ 新入学児童生徒数の状況について（学校教育課）

学校名	令和 7 年 度 児 童 数 学 級 数 見 込																		6年5月1日 現在	
	通 常 学 級 ＜令和6年12月1日現在＞														特別支援		合 計			
	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		計		学 級					
	児 童 数	学 級 数	児 童 数	学 級 数	児 童 数	学 級 数	児 童 数	学 級 数	児 童 数	学 級 数	児 童 数	学 級 数	児 童 数	学 級 数	児 童 数	学 級 数	児 童 数	学 級 数	児 童 数	学 級 数
3 5 人		3 5 人		3 5 人		3 5 人		3 5 人		3 5 人		3 5 人		3 5 人		3 5 人		3 5 人		3 5 人
新川小学校	106	4	113	4	117	4	131	4	97	3	121	4	685	23	35	6	720	29	744	29
中央小学校	71	3	108	4	83	3	94	3	102	3	85	3	543	19	40	6	583	25	606	25
大浜小学校	83	3	80	3	94	3	90	3	104	3	89	3	540	18	39	5	579	23	588	24
棚尾小学校	89	3	94	3	73	3	89	3	95	4	110	3	550	19	49	7	599	26	613	26
日進小学校	48	2	48	2	61	2	63	2	52	2	46	2	318	12	14	4	332	16	353	16
鷲塚小学校	99	3	92	3	98	3	105	3	97	4	110	3	601	19	39	6	640	25	617	25
西端小学校	57	2	50	2	57	2	63	2	78	3	67	2	372	13	22	5	394	18	397	17
合計	553	20	585	21	583	20	635	20	625	22	628	20	3609	123	238	39	3847	162	3918	162

学校名	令和 7 年 度 生 徒 数 学 級 数 見 込												6年5月1日 現在	
	通 常 学 級 < 1 2 月 1 日 現 在 >								特別支援		合 計			
	1 年		2 年		3 年		計		学 級					
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
		3 5 人												
新川中学校	121	4	116	3	135	4	372	11	11	3	383	14	396	14
中央中学校	98	3	93	3	93	3	284	9	4	2	288	11	282	11
南 中学校	212	7	207	6	202	6	621	19	17	4	638	23	644	21
東 中学校	149	5	173	5	153	4	475	14	17	3	492	17	506	17
西端中学校	61	2	65	2	65	2	191	6	4	2	195	8	202	9
合計	641	21	654	19	648	19	1943	59	53	14	1996	73	2030	72